

NSTC	Issue #: 001	Revision #: 009	Prepared by: EM
Document Code: QMS11403-2	Issue Date: 11/11	Revision Date: 08/23	Approved by: AN
Reference Joining Instruction 参加案内書 FOET			Page 1 of 5



日本サバイバルトレーニングセンター
NSTC Nippon Survival Training Center

FOET 参加案内書

この度は、日本サバイバルトレーニングセンター（以下 NSTC）にお申込みいただきありがとうございます。この「参加案内書」を事前によくお読みになり、訓練にご参加ください。

◆ 申込

訓練には、身体的な負担、ストレスが発生する要素が含まれています。

医学的に健康であることを証明するため、以下の書類を事前にご提出ください。

- ・健康状態確認書（医者の診断、及びサイン必須）
- ・訓練参加のための健康状態申告書
- ・訓練に関する同意書
- ・個人情報の取扱いに関する同意書
- ・感染症に関する訓練受講同意書

HPよりダウンロード後、必要事項をご記入のうえ、**訓練の15日前まで**にPDFをメールにて送信ください。

※訓練開始 15 日前までにお手続きが確認できない場合、申込時に同意いただきましたキャンセルポリシーに則り、**申込訓練のキャンセル及びキャンセル料金の請求をさせていただきます。**

当日は健康な状態でご参加ください。またドラッグやアルコールは禁止しております。

◆ 服装、携行品

- ・**訓練に適した動きやすい服装**でお越しください。

訓練に**適さない服装例**： ショートパンツ、スカート、ノースリーブ、サンダル、ビーチサンダル等

- ・安全のため、訓練中は**アクセサリ**を外してください。
- ・安全及び、紛失や感染症予防のため、**プール**での訓練中は、**コンタクトレンズを外して頂きます。**
(コンタクトレンズを外した状態だと、説明などが見えづらいこともありますので、眼鏡をご持参ください)

◆ ご持参いただく物

- ・**写真付公的身分証明書**(マイナンバーカード・運転免許証、パスポート、船員手帳、在留カード等)
- ・筆記用具
- ・**水着**、ビニール袋(濡れた水着のため)、眼鏡及びコンタクトレンズケア用品(洗浄液、ケース等)
- ・酔い止め薬 (救命艇訓練が必要な方)

NSTC	Issue #: 001	Revision #: 009	Prepared by: EM
Document Code: QMS11403-2	Issue Date: 11/11	Revision Date: 08/23	Approved by: AN
Reference Joining Instruction 参加案内書 FOET			Page 2 of 5

◆NSTC で用意しているもの

- ・保護具（ヘルメット等）、バスタオル、つなぎ、長靴、防寒着、訓練用雨具
- ・昼食（お弁当をご準備致します。）
- ・ドリンク（ウォーターサーバーがございます。）:お水、コーヒー、等

◆受付

- ・時間割に記載の受付時間までに NSTC 受付(日水ビル 4 階)にお越しください。
- 遅れる場合は、**093-884-2020** へ必ずご連絡ください。
- ※会場は開始 30 分前より開放いたします。

◆遅刻について

- ・万が一遅刻をされた場合には、修了証を発行できない可能性もございます。
- ・若松訓練施設へは NSTC の移動車で移動しますが、出発時刻に遅れた場合は各自タクシーで移動していただきます。その際の交通費は実費でご負担いただきますので十分ご注意ください。

◆駐車場ご利用について

駐車場ご利用には許可証が必要となります。ご利用の方は、メールにて【受講者名】【訓練名】【訓練日】【車種・車番】を事前にご連絡ください。※レンタカーご利用の方は【車種車番】は不要です。【レンタカー利用】とご記載ください。

◆訓練中止について

自然災害等(感染症含む)により、やむを得ず訓練を中止とする場合があります。そのような場合は遅くとも**当日朝 7 時までには NSTC ホームページのニュースにて訓練の中止をお知らせいたします**ので、開催が危ぶまれるような状況と判断した場合はホームページを当日の朝ご確認ください。

NSTC	Issue #: 001	Revision #: 009	Prepared by: EM
Document Code: QMS11403-2	Issue Date: 11/11	Revision Date: 08/23	Approved by: AN
Reference Joining Instruction 参加案内書 FOET			Page 3 of 5

◆アクセス情報

〒804-0076 北九州市戸畑区銀座二丁目6番27号 **日本水産ビル4F** 戸畑駅北口より徒歩約10分

TEL: 093-884-2020 (平日 8:00~17:00) Mail: book@n-s-t-c.com



航空機利用の場合

【福岡空港より】

福岡空港 → 博多駅 (地下鉄) 約10分
博多駅 → 戸畑駅 (JR特急) 約40分
(JR快速) 約60分

【北九州空港より】

北九州空港 → 朽網駅 (バス) 約20分
朽網駅 → 西小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約25分
または
北九州空港 → 小倉駅 (バス) 約35分
小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約10分

新幹線利用の場合

JR小倉駅にて新幹線下車
小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約10分

お車でお越しの場合

戸畑ICから車で約5~10分

NSTC	Issue #: 001	Revision #: 009	Prepared by: EM
Document Code: QMS11403-2	Issue Date: 11/11	Revision Date: 08/23	Approved by: AN
Reference Joining Instruction 参加案内書 FOET			Page 4 of 5

◆OPITO 認証コースについて

NSTC の訓練コースは OPITO により設定された基準に沿って実施されます。訓練中に受講者は OPITO によって設定されたすべての学習成果を満たしていることを、資格のあるインストラクターによって評価されます。受講者は、直接観察および必要に応じて口頭及び/又は書面による質疑応答によって下記学習成果に対して評価されます。何らかの理由で、学習成果の一つ以上を満たしていない場合、受講者は修了証が発行されるように、未修了の内容を繰り返す必要があります。

訓練に関するより良い理解を得るため、Youtube に掲載している [OPITO BOSIET ブリーフィングビデオ](#)をご参照ください。

FOET モジュール 5; ヘリコプターの安全と脱出

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- (1) 航空用スーツ、航空用救命胴衣、EBS の着用と EBS の状態確認
- (2) 大気圧環境（陸上）での EBS の準備と呼吸
- (3) プールでの訓練における EBS の操作および使用（HUET エクササイズに先立ち、プール内で水中で発生する陰圧と陽圧を体験する）
- (4) ヘリコプターの緊急不時着水および緊急着陸に対する準備行動
- (5) コントロールされた洋上への不時着水時の行動（EBS の展開、クルーからの指示、プッシュアウトウインドウの開放を含む）と指定された出口から航空用救命いかだへの乗艇
- (6) 仲間へのアシストおよび航空用救命いかだ乗艇後の行動（もやい綱の切断、シーアンカーの投下、キャノピーの組み立て、いかだのメンテナンスを含む）
- (7) 機体の一部が浸水した状態で窓からの脱出（EBS の展開および使用有り、プッシュアウトウインドウの開放無し）
- (8) 機体の一部が浸水した状態で窓からの脱出（EBS の展開および使用有り、水中でプッシュアウトウインドウの開放）
- (9) 機体が水中で転覆した状態で窓からの脱出（転覆前に水面での EBS の展開有り、水中でプッシュアウトウインドウの開放有り）
- (10) 救命胴衣の膨張と、水面でのスプレーフードの着用、水中での行動（泳ぎ方、HELP 姿勢、トーイング、チェイン、ハドル、サークルを含む）
- (11) 水中から航空用救命いかだへの乗艇
- (12) 洋上において、救助される際の行動および救助された後の行動

FOET モジュール 6; 消火とセルフレスキューの学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- (1) 適切な持ち運び式消火器の正しい使用及び、異なる種類の火災に対する、正しい種類の持ち運び式消火器の使用

NSTC	Issue #: 001	Revision #: 009	Prepared by: EM
Document Code: QMS11403-2	Issue Date: 11/11	Revision Date: 08/23	Approved by: AN
Reference Joining Instruction 参加案内書 FOET			Page 5 of 5

- (2) 視界が悪いエリアからのスモークフードまたは部分的な目隠しを使用したセルフレスキューテクニック
- (3) 視界が完全に閉ざされたエリアからのスモークフードまたは部分的な目隠しを使用したセルフレスキューテクニック
- (4) 視界が完全に閉ざされた場所からのスモークフードまたは部分的な目隠しを使用した小グループでのエスケープテクニック

FOET モジュール 7; 応急処置の学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- (1) 周囲への呼びかけ
- (2) 気道、呼吸の確認および、業界で認識されている応急処置を含む、迅速な応急処置行動。